

クラウド型介護システム「ケア樹」、

NECの「リモート機能訓練支援サービス」について情報連携・協業を開始

株式会社グッドツリー（本社：宮城県仙台市、代表取締役：西原 翼、以下グッドツリー）は、主力製品のクラウド型介護システム「ケア樹」（以下、ケア樹）が日本電気株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 兼 CEO：森田 隆之、以下 NEC）の提供する「リモート機能訓練支援サービス」との情報連携を開始したことをお知らせいたします。

2021年介護報酬改定では、「自立支援・重度化防止の取り組みの推進」が重要な施策として定められており、アウトカムに繋がる質の高いサービス提供の推進が求められています。

デイサービス事業者においてもこれらに対応するため、リハ専門職（理学療法士、作業療法士等）と連携した、より自立支援に資する個別機能訓練の提供が期待されています。しかしながら、デイサービス事業者は介護スタッフの人材不足が課題となっており、特にリハ専門職が介護現場で不足しています。

今回のケア樹と「リモート機能訓練支援サービス」との連携内容、グッドツリーと NEC の協業内容は以下の通りです。

■「ケア樹」と「リモート機能訓練支援サービス」の連携内容

今回の連携では、クラウド型介護システム「ケア樹」で管理している要介護者情報を、「リモート機能訓練支援サービス」に取り込むことが可能です。これによりデイサービスが本サービスを導入する際のご利用者情報登録の手間を削減でき、個別機能訓練提供、および個別機能訓練加算算定時の介護現場の事務作業負担の低減を実現します。

【連携イメージ】



■共同セミナーの実施

NEC との協業開始に伴い、両社共同のセミナーを開催いたします。

【イベント情報】

タイトル：デイサービスに求められる LIFE 活用と機能訓練

日時：12月13日(月)14:00-15:30

形式：Web セミナー

参加費：無料（事前申込制）

詳細・申し込み：<https://jpn.nec.com/rtrepo/seminar/rtrepo211213/index.html>

■クラウド型介護システム「ケア樹」

東日本大震災を教訓に、天災によるデータ消失のリスクを減らす目的で作られたクラウド型の介護業務支援システムです。簡単・安心・低価格をモットーに介護請求、介護記録、各種報告書、計画書などの介護施設運営に必要な帳票を提供します。大きな特徴はクラウド型で災害に強く、運用費が安価であることは勿論、報酬改定は無料に対応し、1事業所1契約でスタッフ何人でも端末何台でも制限なく利用できることによって現場の業務効率化が測れることです。iPad に対応する介護記録はシンプルな画面で、誰でも簡単に操作できるため、現場のペーパーレス化が促進されます。提供開始より約10年、全国2600以上の介護事業所・施設で利用されています。

【サービス紹介ページ】

<https://CareTree.JP>

■「リモート機能訓練支援サービス」

デイサービス事業所におけるご利用者の自立支援に資する個別機能訓練の提供を目的に、遠隔にいる理学療法士や作業療法士がご利用者一人一人の歩行動画などの情報を基に評価レポートを作成するとともに、評価レポートの運動プログラム動画をタブレット端末で確認できる機能を提供するクラウドサービスです。評価レポートに基づいた個別機能訓練計画書案の出力機能や運動内容の自動記録機能により、デイサービス事業者が行う個別機能訓練加算算定業務を支援します。

【サービス紹介ページ】

<https://jpn.nec.com/rtrepo/index.html>

■本件に関するお問い合わせ先

(株)グッドツリー 営業部

E-mail: HelpMan@GoodTree.JP